「退任に寄せて」

東白石まちづくりセンター　所長 水野　雅人

このたび、まちづくりセンター所長を退任することとなりました水野雅人です。皆様には日頃から大変お世話になり、感謝の念が尽きることがありません。本当にありがとうございます。

東白石地区での青少年育成委員会の活動では、月寒川川まつりや白石ふるさとまつりでの出店が第一印象として残っています。イベント前日にまちづくりセンターには、多くの食材が届けられます。キャベツや玉ねぎの野菜の匂いが会館全体に広がるといよいよお祭りが始まるんだなという感覚に襲われます。どちらも、7月や9月の大変暑い時期に開催されるイベントで、暑さにもかかわらず、額に汗しながら焼きそばを焼き、コロッケを揚げ、かき氷を削る姿が目に焼き付いています。

冬には餅つき大会が催されます。1月末の日曜日に会館で開催される多くの家族が楽しみにしているイベントです。会館にはこれまた、大量の餅米が運び込まれ、こんなに食べられるのだろうかという気持ちになりますがそんな心配は杞憂に終わります。

当日は子どもや保護者の方が続々お見えになり、体育室は人でいっぱいになります。玄関ではセイロで餅米を次々に蒸して水蒸気で窓が真っ白になります。体育館では威勢の良い掛け声とともにぺったんぺったんと餅つきが始まります。大人はもとより、子どもたちも餅つきに参加して楽しい時間が過ぎていきます。餅ができあがったら、大人も子どもも一緒に餅をちぎって、あんころ餅やきなこ餅、胡麻や大根おろし餅を作ります。そして出来立ての餅をみんなで頬張りますが、それがみずみずしくて美味しいこと。笑顔とお代わりが頻発するとても楽しいイベントです。

このように東白石地区の青少年育成委員会は多彩な活動で明るく暮らしやすい地域づくりに多大な貢献をしています。2年間という短い期間ではありますが、こういった地域で仕事をすることができたことは非常に幸運なことだと感じております。皆様方には改めて心からの感謝を表するとともに、今後の皆様のご健勝とご多幸をお祈りして結びとさせていただきます。

本当にありがとうございました。